

プチパピ 図書館だより

2021
1月号



図書館報『パピルス』のプチ版ということでプチパピです

磐城桜が丘高等学校図書館・図書委員会発行

初めての大学入学共通テストが終わりました。期末考査あるいは次年度の受験に向けて、2年生を中心に勉強のために図書館を利用する生徒に新たな顔ぶれが見られるようになりました。場所の利用にとどまらず、本や新聞・雑誌も含めて図書館を上手に活用してくださいね♪



図書委員 オススメの本

今月のテーマ：「手軽に読める本」

『 儚い羊たちの祝宴 』

米澤穂信／新潮文庫

夢想家のお嬢様たちが集う読書サークル「バベルの会」。夏合宿の二日前から始まり、次々と起る惨劇。そして最後に明かされる真実とは……。

古典部シリーズ等で知られる米澤穂信がおくるダークミステリ。

(2年女子)

『 青くて痛くて脆い 』

住野よる／KADOKAWA

主人公と秋好で作った秘密結社モアイ。時間とともに変化していくモアイの姿と、主人公のモアイに対する気持ちの変化に注目して読んで欲しいです。

(2年女子)

『 NHK国際放送が選んだ日本の名作 』

朝井リョウ(ほか)／双葉社文庫

人気作家8名による短編集です。とても優しい気持ちになれます。一話一話が短いので、まとまった読書の時間が取れない人も、一話ずつ読んでみてください。

(2年女子)

テーマ展示

チョコレートとスイーツの世界

お菓子は食べることはもちろん、眺めているだけでも人を幸せな気持ちにしてくれます。

もうすぐバレンタイン。チョコレートを中心にスイーツの本を展示しました。手作りする人も、食べるの専門の人もページをめくって至福のひとつときを！

この機会にスイーツが登場する小説もいかがでしょうか？



2021 年本屋大賞ノミネート作品発表

- 『犬がいた季節』(伊吹有喜／双葉社)
- 『お探し物は図書室まで』(青山美智子／ポプラ社)
- 『推し、燃ゆ』(宇佐見りん／河出書房新社)
↑ 第164回芥川賞を受賞
- 『オルタネート』(加藤シゲアキ／新潮社)
- 『逆ソクラテス』(伊坂幸太郎／集英社)
- 『この本を盗む者は』(深緑野分／KADOKAWA)
- 『52 ヘルツのクジラたち』
(町田そのこ／中央公論新社)
- 『自転しながら公転する』(山本文緒／新潮社)
- 『八月の銀の雪』(伊与原新／新潮社)
- 『滅びの前のシャングリラ』
(風良ゆう／中央公論新社)

どの作品が大賞を受賞するか予想してみませんか

裏面は新着図書案内です♪

